

第6回都川流域懇談会の意見要旨

懇談会における主な意見と回答

議 事	意 見	事務局回答
都川本川の整備状況 坂月川の整備状況	都川親水護岸などで利用している人に意見を聞いたことがあるか。聞いたことがなければ、意見を聞いてほしい。	利用している人を見かけたことがあるが、意見を聞いたことはない。今後、聞いてみる。 NPO と一緒にイベントを開いており、今後もやり続けたい。
	大草のあたりの自然の河道を是非残していただきたい。 「いきものの里」周辺を千葉市と千葉県で一体的な整備をお願いしたい。	なるべく自然に配慮して進めていく。 今後の整備の参考にさせていただく。
	枯れたススキやヤナギなどがあると野焼き等で事故が起こる可能性があるが対策はどのようなよていになっているか	限られて予算範囲であるが、草刈りを人通りの多いところは年2回、その他のところは年1回実施している。
	プレジャーボートの不法係留がある	撤去するようお願いをしているがなかなか撤去してくれない。今後も努力していく。
	坂月川の整備は今後千葉市が実施するのか。	千葉市が主体となって事業を進める。
	坂月川の懇談会が開かれたと聞いているが、自治会の方では聞いたことが無い。	加曽利町内会などを委員として実施している。
	坂月川の懇談会ではどのような意見が出ているのか	次世代の子供たちにつなぐような川づくりをする。という意見である。
都川都市河川改修事業の 事業再評価	全体の事業費が算定されているが、工事をやっていくうちに総額の変更とかが出てくるのではないか。	現時点で積算した金額です。 事業を進めていく中で変更が生じた場合には、その時点で改定、変更していく。
	進捗率は、金額の比率だが、極端な話で、事業費を90%使ってしまったも、工事が10%しか終わっていないこともあるのではないか。	河川事業では、用地買収費が多くしめる場合、まずは用地取得から始まるため、はじめは、実際の工事の進捗率が0となることもあるが、それも一般的ではないので、金額ベースで表現している。

議 事	意 見	事務局回答
都川都市河川改修事業の 事業再評価	残土を築堤に使ったと いっているが、それで いくらコスト削減でき たかを明示した方がよ い。	トータル的な金額につ いては、積算可能であ る。
	維持管理費が、50年間 で9億円でいいのか。 市への移管分を抜いて いるのか。	維持管理は現在実施し ているも以上、以下で もないという立場で算 定している。 ここ数年の平均的な金 額である。 マニュアルに従い、建 設費の4%である。 9億円は、現在価値化 した金額である。
	現在価値化した金額を 示されても素人にはわ からない。実査にかか る金額を出した方がよ い。	現在価値化する前の金 額も記載することも今 後検討していく。
	評価委員会の代行をし ているのであれば、積 算した根拠が必要であ る。我々がわかるよう な資料と根拠が必要。	もう少しわかりやすい 資料を提示するよう にしていく。
	事業再評価の中に環境 という字句を入れてほ しい。 生物が増えたとか減っ たとか、マイナス面も 出てくるということも 明示する方がよい。	多自然川づくりという ことで極力環境に配慮 した事業を行っている ので、さらにアピール していきたい。 環境面については、県 内全体の問題でもある ので、どのような形で 取り上げるかを別途 検討する。
	地域住民の生命、身体 、財産を守るためにも 、必要最低限の整備は 必要と考える。	
	土壌改良をすることは 自然に負荷をかけてい るのではないかと。デ メリットもあるのでは ないか。	セメント系、石灰系に よって固めざるを得 ない。今後、メリット 、デメリットを整理 して説明していきたい。